

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) J F Eケミカル株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 111-0051 東京都台東区蔵前2丁目17番4号JFE蔵前ビル 4階	
本票作成	部署名：西日本製造所				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	・事業内容；コールタールの蒸留及び化学製品、無機材料の研究、開発、製造および販売 ・従業員；319名(令和2年7月現在)・タール蒸留量；335千t/年				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	笠岡工場		岡山県笠岡市鋼管町9番2	
	②	倉敷工場		岡山県倉敷市水島川崎通1丁目	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度(令和 元 年度)			目標年度(令和 6 年度)					
	147,996 t CO ₂			140,743 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度(令和 元 年度)の排出量					
	①	笠岡工場		79,876 t CO ₂					
	②	倉敷工場		68,120 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 設備別の補正挿入量の合計	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		225 t CO ₂ / (千 t)	214 t CO ₂ / (千 t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率(%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ法に準じて毎年エネルギー原単位で1%以上の削減を図ることにより、温室効果ガス排出量を年率1%以上削減することを目標とする。

【目標削減率達成のための推進体制】

半期毎の予算編成時に省エネの管理部署(総括室)が各部署の省エネテーマを吸い上げ計画を策定し、実行をフォローしている。毎月、製造所長・総括室長・各工場長以下のメンバーで開催される生産会議及び環境管理委員会において、各テーマの進捗状況について担当部署が報告を行い、フォローしている。(両工場ともISO14001を取得済み)

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
笠岡工場	(2019年度実施分) ・ タール2 架台省エネ蒸気トラップ導入による電力削減
倉敷工場	(2019年度実施分) ・ 側塔片系列運転による処理効率化 ・ 熱媒ヒーター停止による電力削減 ・ 照明LED化による電力削減(電池材設備)

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
笠岡工場	・ 化成品照明のLED化による電力削減 ・ 石炭酸回分蒸留の操業最適化によるCガス削減
倉敷工場	・ 照明設備のLED化(マルチピッチ出荷設備) ・ 蒸気トラップ管理強化による蒸気削減

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--